

## 鳥取県経済 6月の動き

## 概況

県内の経済活動は、個人消費では、新車販売台数がエコカー補助金・減税効果により前年を上回ったが、大型小売店販売額は、消費者の低価格志向により百貨店で前年を下回る状態が続いている。建設関係では、公共工事請負金額が4ヶ月連続で前年を上回ったが、住宅着工戸数は2ヶ月連続で前年を下回った。生産活動は一部で上向き、雇用情勢も下げ止まりが見られ、緩やかに回復しつつある。

生産活動は、鉱工業生産指数が前月比（季節調整済）では4ヶ月ぶりに低下したが、前年比（原指数）では11ヶ月連続で前年を上回った。生産指数（季調済）は、パルプ・紙・紙加工品や一般機械などで上昇したが、電気機械やプラスチック製品などで低下し、前月比1.6%減の108.6と、4ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数（季調済）も同様に、パルプ・紙・紙加工品や一般機械などで上昇したが、金属製品やプラスチック製品などで低下し、同0.3%減の107.6と4ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数（季調済）は、窯業・土石製品や金属製品などで低下したが、プラスチック製品や食料品・たばこなどで上昇し、同6.6%増の86.8と8ヶ月ぶりに前月を上回った。大口電気使用量は、主力の機械や鉄鋼などで増加したことから8ヶ月連続で前年を上回った。

建設では、公共工事の請負金額は、国が減少したものの、県と市町村が増加し、全体では前年比19.2%増と4ヶ月連続で前年を上回った。新設住宅着工戸数は、持家が5ヶ月連続で、分譲住宅が2ヶ月連続で前年を上回ったが、貸家は2ヶ月連続で前年を下回り、全体では136戸（同34.0%減）と2ヶ月連続で前年を下回った。

個人消費では、百貨店売上高は前年比5.8%減と27ヶ月連続で前年を下回り、スーパーも同0.3%減と8ヶ月連続で前年を下回った。家電量販店はエコポイント効果により同4.7%増と10ヶ月連続で前年を上回ったが、ホームセンターは同0.7%減と5ヶ月連続で前年を下回った。自動車販売はエコカー補助金・減税効果により、新車販売台数が乗用車は13ヶ月連続で、軽自動車も7ヶ月連続で前年を上回り、総数が16.5%増と12ヶ月連続で前年を上回った。

雇用情勢は、新規求人数は6ヶ月連続で前年を上回り、新規求職者数は7ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率（季節調整値）は1.15倍で前月（0.91倍）を0.24ポイント上回り、有効求人倍率（季節調整値）も0.60倍で前月（0.57倍）を0.03ポイント上回った。雇用保険受給者実人員は3,626人と7ヶ月連続で前年を下回った。

企業倒産は、件数は1件（前年比75.0%減）と8ヶ月連続で前年を下回ったが、負債総額は3億60百万円（同16.1%増）と4ヶ月ぶりに前年を上回った。

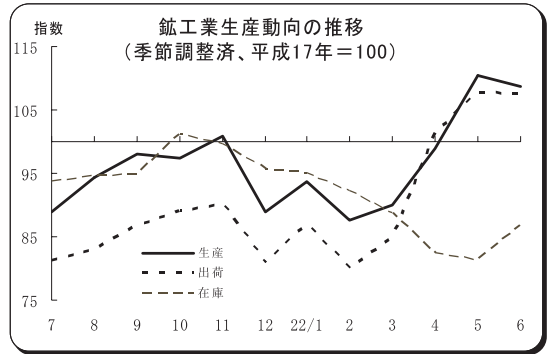
# 生 産

## 【鉱工業生産動向】

6月の鉱工業生産動向では、季節調整済の生産指数は、パルプ・紙・紙加工品や一般機械等で上昇したが、電気機械やプラスチック製品等で低下し、前月比1.6%減の108.6と4ヶ月ぶりに前月を下回った。出荷指数も同様に、パルプ・紙・紙加工品や一般機械等で上昇したが、金属製品やプラスチック製品等で低下し、同0.3%減の107.6と4ヶ月ぶりに前月を下回った。在庫指数は、窯業・土石製品や金属製品等で低下したが、プラスチック製品や食料品・たばこ等で上昇し、同6.6%増の86.8と8ヶ月ぶりに前月を上回った。

原指数（前年比）では、生産指数は、食料品・たばこやプラスチック製品等で低下したが、電子部品・デバイスや一般機械等で上昇し、前年比28.2%増の109.5と11ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数は、食料品・たばこやプラスチック製品等で低下したが、電子

部品・デバイスや一般機械等で上昇し、同35.4%増の107.8と8ヶ月連続で前年を上回った。在庫指数は、一般機械やパルプ・紙・紙加工品等で上昇したが、電子部品・デバイスやプラスチック製品等、ほとんどの業種で低下し、同8.4%減の87.4と7ヶ月連続で前年を下回った。



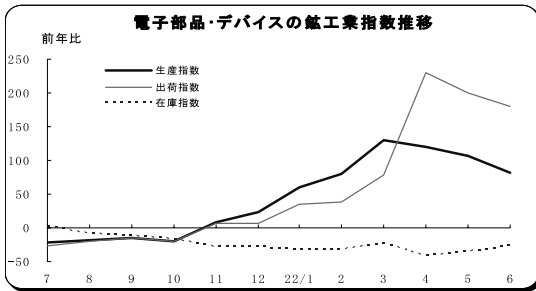
鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成17年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)													全 国 鉱 工 業 生 産 指 数 17年=100	
鉱 工 業		金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	情 報 通 信 機 械	電 子 部 品 デバイス	窯 業 土 石	プ ラ ス チ ッ ク 製 品	パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品	織 維	食 料 品 ・ タバコ			
ウ エ イ ト	10,000.0	506.7	538.1	1,355.6	1,383.7	1,848.2	518.9	303.8	436.9	425.5	2,011.0			
指 数	前月比	前 年 比												
18年	107.6	-	7.6	4.0	23.4	5.7	36.6	2.9	▲10.9	▲0.3	3.3	6.4	▲1.3	4.5
19年	100.2	-	▲6.9	▲5.4	3.2	▲5.6	▲9.5	▲6.7	▲34.5	6.7	4.1	▲4.8	▲9.8	2.8
20年	93.9	-	▲6.3	▲4.4	▲25.6	6.1	×	▲0.9	▲9.2	▲1.7	▲2.2	▲5.2	1.4	▲3.4
21年	85.4	-	▲9.1	▲22.1	▲30.4	▲6.4	×	▲29.9	▲13.2	▲12.5	▲15.4	▲21.6	4.4	▲22.4
6	84.7	3.8	▲8.9	▲27.1	▲29.3	▲10.0	×	▲33.2	▲19.9	▲14.5	▲18.0	▲21.6	18.4	▲22.5
7	89.0	5.1	▲5.9	▲31.5	▲19.6	▲3.9	×	▲21.8	▲15.8	▲18.4	▲14.2	▲17.8	9.1	▲22.3
8	94.4	6.1	3.8	▲26.0	▲24.0	20.9	×	▲19.0	▲5.4	▲4.9	▲18.2	▲17.3	21.1	▲18.3
9	98.1	3.9	1.8	▲15.4	▲19.7	8.0	×	▲14.3	▲5.2	▲27.6	▲6.4	▲19.4	2.0	▲17.5
10	97.5	▲0.6	3.3	▲9.9	▲30.2	▲8.6	×	▲19.6	▲3.4	▲2.8	8.6	▲15.7	▲1.9	▲14.4
11	100.9	3.5	19.2	▲4.4	▲19.9	14.0	×	8.4	2.7	▲8.6	4.0	▲16.3	7.1	▲2.9
12	89.0	▲11.8	8.6	▲4.1	▲10.8	▲6.2	×	22.9	16.1	▲2.6	18.5	▲13.2	▲12.7	6.4
22.1	93.7	5.3	15.4	▲21.0	6.3	1.4	×	60.3	40.5	▲19.5	30.5	4.9	▲3.2	18.9
2	87.7	▲6.4	30.7	▲14.2	39.2	18.5	×	79.4	33.4	▲3.6	41.3	9.2	▲6.8	31.3
3	90.1	2.7	37.4	18.8	63.8	17.0	×	129.8	25.7	▲1.3	29.5	24.6	▲6.6	31.8
4	99.0	9.9	24.8	6.4	37.1	5.3	×	120.8	26.2	7.7	4.9	25.6	▲18.0	25.9
5	110.4	11.5	35.3	▲1.6	27.7	28.5	×	106.8	14.1	23.5	▲7.8	8.2	▲12.2	20.4
p 6	108.6	▲1.6	28.2	4.1	53.3	24.9	×	82.3	13.1	▲0.4	11.2	8.5	▲8.4	17.3
22年6月の指数(季調済)	108.6	-	-	71.9	99.1	101.0	×	117.6	47.7	88.9	101.0	81.2	84.6	95.0

# 生 産

## 【電子部品・デバイス】

～生産指数は8ヶ月連続で上昇～

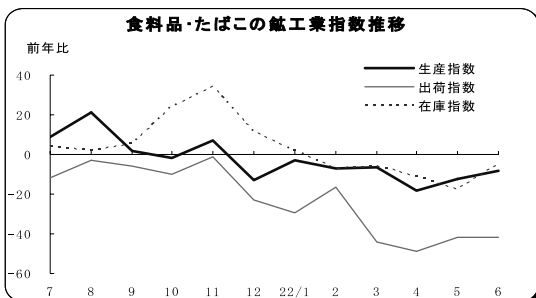
電子部品・デバイスの生産指数（原指数、6月）は、液晶素子（中・小型液晶素子など）やその他電子部品（磁性材部品など）、電子・通信機器用部分品（通信用抵抗器など）等で上昇し、前年比82.3%増の118.3と8ヶ月連続で前年を上回った。出荷指数（原指数）も同179.4%増の163.7と8ヶ月連続で前年を上回った。在庫指数（原指数）は同27.1%減の63.5と11ヶ月連続で前年を下回った。



## 【食料品・たばこ】

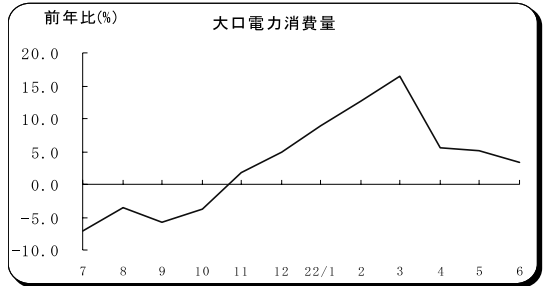
～生産指数は7ヶ月連続で低下～

食料品・たばこの生産指数（原指数、6月）は、冷凍水産食品等で上昇したが、惣菜やその他食料品（配合飼料など）、清酒等で低下し、前年比8.4%減の84.4と7ヶ月連続で前年を下回った。出荷指数（原指数）は同41.8%減の40.3と12ヶ月連続で前年を下回った。在庫指数（原指数）は同4.5%減の107.9と5ヶ月連続で前年を下回った。



## 【大口電力消費量】8ヶ月連続で上昇

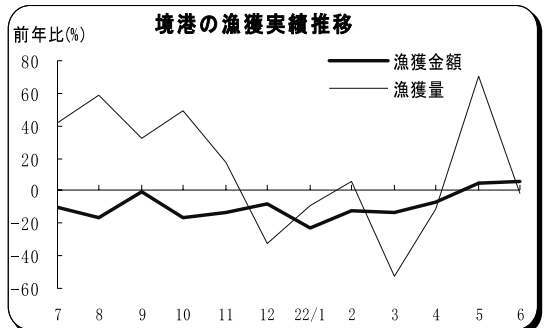
6月の大口電力使用量は、パルプ・紙（前年比7.3%減）が減少したものの、主力の機械（同5.8%増）や鉄鋼（同25.5%増）などで増加したことから、全体では同3.3%増と8ヶ月連続で前年を上回った。



## 【水産業】漁獲金額は2ヶ月連続で前年増

境港の6月の漁獲量は、6,559トン（前年比1.4%減）と再び前年を下回ったが、漁獲金額は17億29百万円（同5.9%増）と2ヶ月連続で前年を上回った。

水揚げを魚種別にみると、サバが148トン（同7倍）と8ヶ月ぶりに前年を上回り、ウルメイワシも1,424トン（同142倍）、片口イワシも63トン（全増）と前年を大きく上回った。主力のアジは2,043トン（同50.7%減）と3ヶ月連続で、イカは8トン（同66.7%減）、ベニズワイガニは757トン（同10.1%減）とそれぞれ2ヶ月連続で前年を下回った。マイワシは前年と同様に漁獲がなかった。



# 建設

## 【公共工事】 請負金額は4ヶ月連続で増加

6月の県内の公共工事の受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が97億51百万円（前年比19.2%増）と、4ヶ月連続で前年を上回ったが、件数は189件（同15.6%減）と2ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、国（同52.6%減）は前年を下回ったが、県（同24.2%増）や市町村（同122.9%増）は前年を上回った。

大型工事は、八頭町の地域情報通信基盤整備工事（八頭町、17億01百万円）や鳥取県庁舎耐震補強整備業務の建設工事（鳥取市、8億94百万円）などだった。

## 【住宅着工】 総数は2ヶ月連続で減少

6月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が136戸（前年比34.0%減）と2ヶ月連続で前年を下回った。

用途別では、持家が103戸（同2.0%増）と5ヶ月連続で、分譲住宅が6戸（同20.0%増）と2ヶ月連続で前年を上回ったが、貸家（給与住宅を含む）は27戸（同73.0%減）と2ヶ月連続で前年を下回った。

地区別では、持家が増加した倉吉市では総数が前年を上回ったものの、分譲・貸家が減少した鳥取市、持家・貸家が減少した米子市と郡部、貸家が減少した境港市では、前年を下回る総数となった。

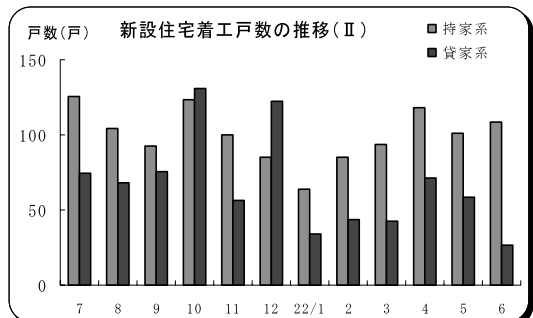
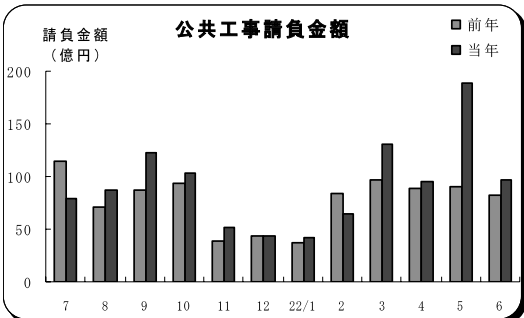
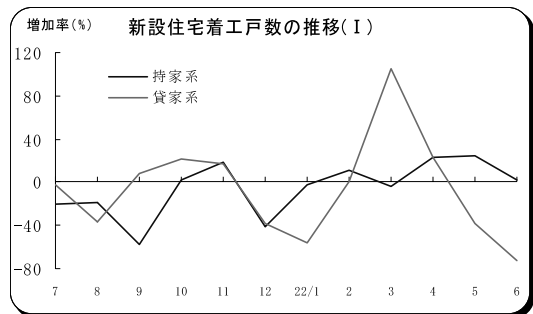
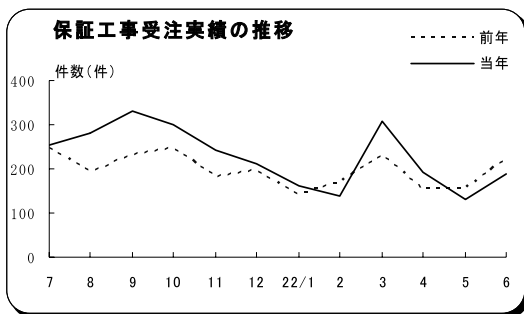
公共工事請負金額(平成22年4月～平成22年6月累計) (単位=億円、%)

発注者別	地区別		工種別				
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比			
国	166.5	79.0	214.3	121.7	土木建築	240.8	44.2
独立行政法人等	0.0	—	44.5	41.8	建築	82.1	67.9
鳥取県	107.1	13.2	38.5	▲1.5	電気	33.3	66.7
市町村	100.2	61.5	76.4	▲11.5	管	9.3	52.6
その他	7.7	96.2	7.8	▲11.5	測・調・設	9.1	▲37.7
合計	381.5	45.5			その他	6.79	22.2

資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」

地区別新設住宅着工戸数(平成22年6月) (単位=戸、%)

	総数	前年同期比	持家	前年同期比	分譲住宅	前年同期比	貸家	前年同期比
鳥取市	66	▲18.5	46	▲24.3	3	▲25.0	17	▲57.5
米子市	27	▲50.0	24	▲4.0	1	0.0	2	▲92.9
倉吉市	17	13.3	9	80.0	0	—	8	▲20.0
境港市	9	▲40.0	7	0.0	2	全増	0	全減
郡部	17	▲58.5	17	▲37.0	0	—	0	全減



# 消 費

## 【百貨店売上】 27ヶ月連続で減少

6月の県内3百貨店の売上高は、14億66百万円（前年比5.8%減）と27ヶ月連続で前年を下回った。

品目別では、雑貨（同0.7%増）を除くすべての項目で前年割れとなり、主力の衣料品（同6.6%減）は27ヶ月連続、身回品（同12.4%減）は5ヶ月連続で前年を下回った。また、家庭用品（同14.1%減）は4ヶ月連続、食料品（同2.4%減）は7ヶ月連続、食堂・喫茶（同12.0%減）は36ヶ月連続、サービス他（同14.5%減）は5ヶ月連続で前年を下回った。

全国の売上高は前年比5.7%減と28ヶ月連続、中国地区も同6.0%減と36ヶ月連続で前年を下回った。

百貨店売上高

（単位=百万円,%）

	22年6月	前年同月比
合計	1,466	▲ 5.8
衣料品	579	▲ 6.6
身回品	104	▲ 12.4
雑貨	232	0.7
家庭用品	101	▲ 14.1
食料品	390	▲ 2.4
食堂・喫茶	40	▲ 12.0
サービス他	19	▲ 14.5

注：単位未満四捨五入

## 【自動車販売】 12ヶ月連続で増加

6月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、乗用車が13ヶ月連続で前年を上回り、総数は2,414台（前年比16.5%増）と12ヶ月連続で前年を上回った。

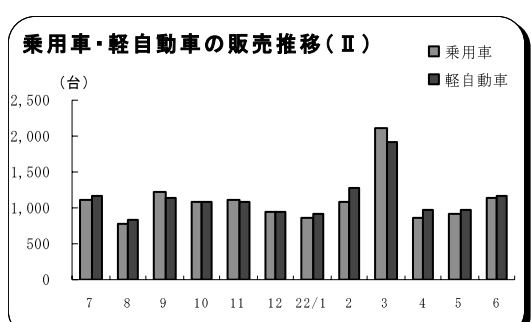
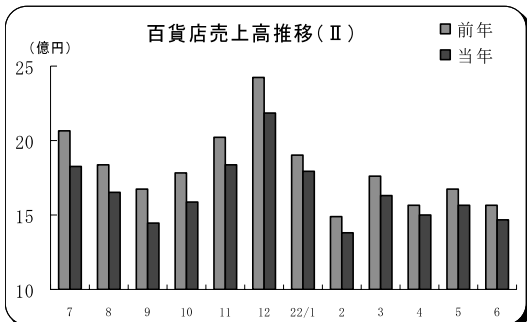
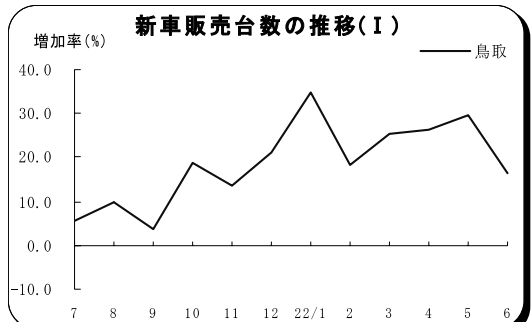
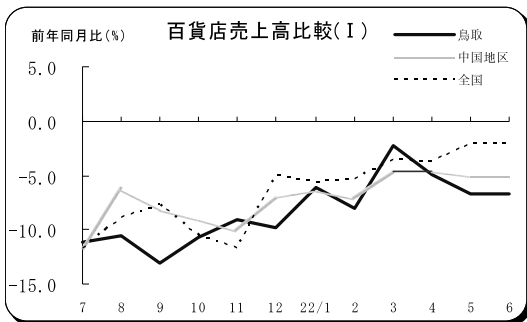
車種別にみると、乗用車は1,137台（同19.9%増）と13ヶ月連続で前年を上回った。内訳は、普通車509台（同33.9%増）、小型車628台（同10.6%増）と、ともに13ヶ月連続で前年を上回った。軽自動車は1,167台（同14.3%増）と7ヶ月連続で、貨物車等は108台（同5.9%増）と5ヶ月連続で、バスについても2台（同2倍）と2ヶ月連続で前年を上回った。中古車も430台（同12.6%増）と5ヶ月ぶりに前年を上回った。

自動車販売台数

（単位=台,%）

	22年6月	前年同月比
新車合計	2,414	16.5
乗用車	1,137	19.9
普通車	509	33.9
小型車	628	10.6
貨物車等	108	5.9
バス	2	100.0
軽自動車	1,167	14.3
中古登録車	430	12.6

資料 = 鳥取県自動車販売店協会



# 雇 用

～有効求人倍率は20ヶ月ぶりに0.6倍台～

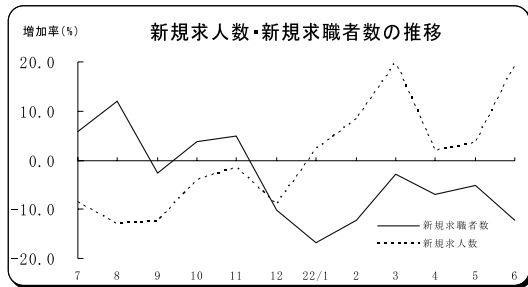
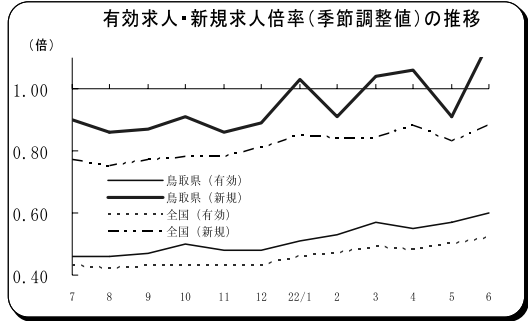
6月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は3,473人(前年比19.4%増)と6ヶ月連続で前年を上回った。新規求職者数は3,189人(同12.3%減)と7ヶ月連続で前年を下回った。

新規求人倍率(季節調整値)は1.15倍で、前月(0.91倍)を0.24ポイント上回った。有効求人倍率(季節調整値)は前月(0.57倍)を0.03ポイント上回り、0.60倍と20ヶ月ぶりに0.6倍台を回復した。

新規求人数の一般は2,149人(前年比465人・27.6%増)で、業種別では製造業(同74人・38.9%増)や医療・福祉(同155人・55.8%増)、その他サービス業(同100人・46.3%増)などで増加したが、教育・学習支援業(同23人・46.9%減)では減少した。製造業の中では、食料品製造業(同32人・78.0%増)や生産用機械器具製造業(同21人・6倍)などで増加した。

雇用保険受給者実人員は3,626人(同39.7%減)と7ヶ月連続で前年を下回った。雇用調整助成金計画届受理状況(6月、休業対象)

は249事業所、3,357人(前月比12.8%減)となった。



# 企 業 倒 産

～倒産件数、負債総額ともに減少～

6月の県内企業の倒産(東京商工リサーチ鳥取・米子支店調、負債総額1千万円以上)は、件数は1件(前年比75.0%減)と8ヶ月連続で前年を下回ったが、負債総額は3億60百万円(同16.1%増)と4ヶ月ぶりに前年を上回った。

前月との比較では、件数は同数であったが、負債総額は1億60百万円(前月比1.8倍)増加した。

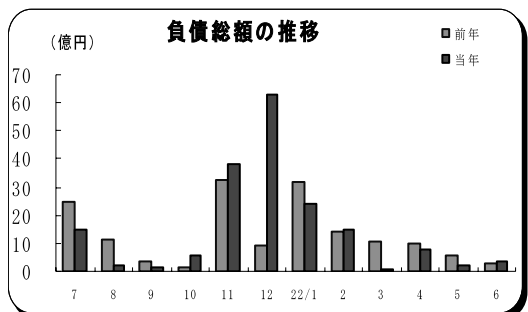
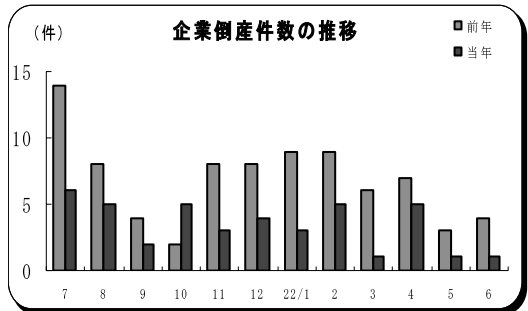
業種は卸売業、原因は設備投資過大、地区は中部、大口倒産(負債総額1億円以上)だった。

## 6月の企業倒産

(金額単位=百万円)

業 種	所在地	負債額	倒産原因
卸 売 業	倉吉市	360	設備投資過大

資料=㈱東京商工リサーチ鳥取・米子支店





**国 内 経 済 指 標**

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電 力を除く 需)	建設工事 注 受 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百 貨 店 販 売 額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率 および 基準貸付 金利	長期プライムレート		
						輸 出	輸 入			実施日	利率	実施日
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億	円
18年	2.3	2.0	3.3	3.5	▲ 0.7	752,462	673,443	118.92	3.7.1	5.50	20.9.10	2.30
19年	1.8	▲ 3.0	1.6	0.9	▲ 0.7	839,314	731,359	113.12	3.11.14	5.00	20.10.10	2.35
20年	▲ 3.7	▲ 14.1	▲ 12.3	▲ 6.3	▲ 4.2	810,181	789,548	90.28	3.12.30	4.50	20.11.11	2.40
21年	▲ 1.9	▲ 20.6	▲ 14.2	▲ 32.6	▲ 10.1	541,706	514,994	92.13	4.4.1	3.75	21.1.9	2.25
6	▲ 0.3  1.0  1.1  p 0.1	▲ 29.7	▲ 28.0	▲ 40.5	▲ 9.1	45,944	41,074	95.56	4.7.27	3.25	21.4.10	2.30
7		▲ 34.8	▲ 42.8	▲ 34.6	▲ 11.8	48,430	44,773	95.61	5.2.4	2.50	21.5.8	2.10
8		▲ 26.5	▲ 25.2	▲ 28.5	▲ 8.9	45,098	43,446	92.78	5.9.21	1.75	21.7.10	1.90
9		▲ 22.0	▲ 14.0	▲ 24.3	▲ 7.8	51,094	45,918	89.76	7.4.14	1.00	21.8.11	1.95
10		▲ 21.0	▲ 40.1	▲ 19.7	▲ 10.6	53,083	45,083	91.11	7.9.8	0.50	21.9.10	1.80
11		▲ 20.5	▲ 11.6	▲ 7.8	▲ 11.7	49,882	46,229	86.15	13.1.4	0.50	21.10.9	1.70
12		▲ 1.5	0.6	12.5	▲ 5.1	54,117	48,691	92.13	13.2.13	0.35	21.11.10	1.85
22.1		▲ 1.1	15.7	33.3	▲ 5.7	49,016	48,406	90.19	13.3.1	0.25	21.12.10	1.65
2		▲ 7.1	▲ 20.3	57.9	▲ 5.3	51,279	44,806	89.34	13.9.19	0.10	22.3.10	1.60
3		1.2	42.3	61.6	▲ 3.6	60,036	50,538	93.27	18.7.14	0.40	22.4.9	1.65
4		9.4	▲ 25.0	55.6	▲ 3.7	58,879	51,474	94.18	19.2.21	0.75	22.5.11	1.60
5		4.3	9.2	44.0	▲ 2.1	53,098	49,938	91.49	20.10.31	0.50	22.6.10	1.45
6	▲ 2.2	▲ 10.2	43.3	▲ 5.7	58,668	p 51,803	88.66	20.12.19	0.30	22.8.10	1.40	
調査機関	内閣府	国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財務省	日本銀行	みずほコーポレート銀行					

pは速報値、rは修正値

※週及改定有

日本銀行の変更に伴うもの

**鳥 取 県 経 済 指 標 (1)**

単 位	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気動向指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			先 指	一 指	遅 指	総 数	前年比	大口電力	前年比	件 数	請負金額	前年比
18年	603,987	212,177				3,912.5	1.4	917.9	▲ 0.2	3,012	109,614	▲ 8.2
19年	599,830	213,383				3,894.2	▲ 0.5	939.9	2.4	2,646	90,600	▲ 17.3
20年	594,915	213,930				3,952.3	1.5	979.9	4.3	2,274	87,650	▲ 3.3
21年	591,150	215,050				3,802.4	▲ 3.8	907.8	▲ 7.4	2,759	98,950	11.5
6	591,740	214,699	75.0	100.0	33.3	283.0	▲ 5.8	78.0	▲ 12.1	224	8,178	21.5
7	591,550	214,861	75.0	81.3	50.0	319.5	0.6	86.1	▲ 7.0	254	7,966	▲ 30.7
8	591,449	214,986	87.5	100.0	50.0	340.8	▲ 10.8	84.3	▲ 3.5	282	8,695	21.4
9	591,406	215,033	75.0	62.5	33.3	320.8	▲ 6.0	81.3	▲ 5.7	331	12,332	42.2
10	591,150	215,050	62.5	87.5	50.0	299.5	▲ 3.4	81.7	▲ 3.7	299	10,318	10.5
11	591,156	215,183	62.5	87.5	50.0	299.3	▲ 1.3	77.3	1.8	243	5,221	36.6
12	591,025	215,325	68.8	62.5	66.7	316.5	2.2	76.6	5.0	210	4,417	3.3
22.1	590,713	215,289	68.8	62.5	66.7	370.5	4.2	75.5	8.9	160	4,201	15.2
2	590,430	215,304	75.0	50.0	50.0	344.7	0.0	71.9	12.6	139	6,459	▲ 22.7
3	590,130	215,284	75.0	100.0	66.7	328.4	▲ 0.2	80.0	16.5	307	13,119	35.1
4	588,377	214,907	87.5	75.0	40.0	334.3	6.8	74.5	5.5	193	9,565	6.9
5	588,540	215,825	56.3	87.5	60.0	294.8	4.9	73.5	5.1	129	18,830	107.2
6	588,308	215,877				289.2	2.2	80.5	3.3	189	9,751	19.2
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支店				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパー売上高 (注2)	
			総 数		持 家 (分譲を含む)		貸 家 (給付を含む)		県内3 百貨店	県内13社	前年比 (既存店)	
			戸	前年比 %	戸	前年比 %	戸	前年比 %	百万円	前年比 %	百万円	前年比 %
18年	2.4	6.4	3,908	▲ 6.2	2,231	1.7	1,677	▲ 15.1	25,813	▲ 1.6	40,648	▲ 1.7
19年	▲ 6.1	▲ 6.8	3,205	▲ 18.0	1,837	▲ 17.7	1,368	▲ 18.4	24,806	▲ 3.9	41,239	1.5
20年	▲ 6.0	6.6	2,954	▲ 7.8	1,694	▲ 7.8	1,260	▲ 7.9	23,029	▲ 7.2	39,883	▲ 0.7
21年	▲ 11.6	▲ 5.4	2,076	▲ 29.7	1,155	▲ 31.8	921	▲ 26.9	20,397	▲ 11.4	41,633	▲ 5.4
6	▲ 8.1	▲ 4.0	206	▲ 17.9	106	▲ 19.1	100	▲ 16.7	1,555	▲ 10.5	2,938	▲ 6.6
7	▲ 10.7	▲ 4.6	201	▲ 14.1	126	▲ 19.7	75	▲ 2.6	1,829	▲ 11.2	3,793	▲ 6.0
8	▲ 8.4	▲ 4.0	172	▲ 27.4	104	▲ 19.4	68	▲ 37.0	1,649	▲ 10.6	4,142	▲ 8.2
9	▲ 6.7	▲ 2.9	169	▲ 41.7	93	▲ 57.7	76	8.6	1,454	▲ 12.7	3,571	5.2
10	▲ 0.5	1.9	254	10.0	123	1.7	131	19.1	1,592	▲ 10.3	3,587	2.5
11	11.4	4.3	156	18.2	100	19.0	56	16.7	1,845	▲ 8.8	3,455	▲ 13.6
12	1.7	▲ 5.4	207	▲ 39.8	85	▲ 41.4	122	▲ 38.7	2,187	▲ 9.6	4,362	▲ 2.2
22. 1	12.5	▲ 2.2	98	▲ 31.5	64	▲ 3.0	34	▲ 55.8	1,789	▲ 5.9	4,214	▲ 5.0
2	21.2	▲ 5.5	129	6.6	85	10.4	44	0.0	1,383	▲ 7.8	3,312	▲ 1.1
3	18.2	▲ 6.8	137	15.1	94	▲ 4.1	43	104.8	1,629	▲ 7.3	3,251	▲ 6.0
4	31.2	▲ 15.2	189	22.7	118	22.9	71	22.4	1,503	▲ 4.5	3,679	▲ 3.6
5	39.8	▲ 14.7	159	▲ 8.6	101	24.7	58	▲ 37.6	1,568	▲ 6.3	3,560	▲ 7.5
6	35.4	▲ 8.4	136	▲ 34.0	109	2.8	27	▲ 73.0	1,466	▲ 5.8	3,551	p▲ 0.3
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	鳥取県統計課		

注1：鳥取県鉱工業指数

注2：スーパー売上高のp(速報値)は中国经济産業局調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 <sup>(注3)</sup>		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車		軽自動車		新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	前年比 %	台	前年比 %	台	前年比 %	17年=100	前年比 %	倍 (季節調整済)	倍	17年=100	前年比 %
18年	12,927	▲ 8.7	15,513	3.3	4,861	▲ 3.7	99.5	▲ 0.5	1.21	0.79	99.2	▲ 0.8
19年	11,923	▲ 7.8	14,492	▲ 6.6	4,393	▲ 9.6	99.3	▲ 0.2	1.19	0.75	95.6	▲ 3.6
20年	11,091	▲ 7.0	13,613	▲ 6.1	3,859	▲ 12.2	101.2	1.9	1.07	0.67	96.5	0.9
21年	11,220	1.5	12,727	▲ 4.9	4,441	15.1	100.1	▲ 1.1	0.86	0.47	95.9	▲ 0.6
6	948	5.7	1,021	▲ 5.6	382	8.5	100.1	▲ 1.7	0.88	0.45	96.2	▲ 0.2
7	1,106	9.6	1,156	4.5	417	16.5	100.0	▲ 2.3	0.90	0.46	95.9	▲ 1.3
8	780	18.9	820	5.5	299	11.6	99.9	▲ 2.5	0.86	0.46	95.8	▲ 1.3
9	1,225	19.7	1,127	▲ 6.2	349	21.6	100.0	▲ 2.2	0.87	0.47	95.8	▲ 1.2
10	1,087	44.4	1,081	1.5	367	19.5	100.0	▲ 2.2	0.91	0.50	95.9	▲ 0.9
11	1,110	44.0	1,088	▲ 5.2	283	▲ 1.4	99.9	▲ 1.5	0.86	0.48	96.2	▲ 0.5
12	936	42.5	945	7.0	357	24.4	99.7	▲ 0.9	0.89	0.48	96.0	▲ 0.4
22. 1	849	66.1	914	19.9	224	1.4	99.2	▲ 1.0	1.03	0.51	92.5	▲ 4.3
2	1,073	33.8	1,290	6.0	338	▲ 3.2	98.8	▲ 1.5	0.91	0.53	92.2	▲ 3.8
3	2,119	46.2	1,929	6.3	489	▲ 13.5	98.9	▲ 1.5	1.04	0.57	91.3	▲ 2.6
4	872	38.9	964	13.0	458	▲ 8.6	98.5	▲ 1.8	1.06	0.55	91.4	▲ 4.8
5	922	44.5	967	14.8	329	▲ 6.3	98.7	▲ 1.5	0.91	0.57	91.1	▲ 5.4
6	1,137	19.9	1,167	14.3	430	12.6	98.8	▲ 1.3	1.15	0.60		
調査機関	鳥 取 県 自 動 車 販 売 店 協 会						鳥取県統計課		鳥 取 労 働 局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合



鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	勤労者世帯消費支出 (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	%	円	%	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
18 年	298,936	2.5	307,458	▲ 0.3	57,333	22.2	56,199	19.8	103,147	7.8	19,108	6.4
19 年	293,925	▲ 1.7	304,452	▲ 0.4	73,362	28.0	55,576	▲ 1.1	117,176	13.6	21,183	10.9
20 年	283,792	▲ 3.4	306,564	▲ 0.3	74,054	0.9	59,373	6.8	107,212	▲ 8.5	20,846	▲ 1.6
21 年	288,190	1.5	286,635	▲ 5.2	39,704	▲ 46.4	32,661	▲ 45.0	119,072	11.1	16,526	▲ 20.7
6	336,300	8.5	376,670	▲ 10.2	2,907	▲ 60.5	3,100	▲ 73.3	6,654	2.2	1,632	▲ 52.7
7	297,337	9.9	344,388	▲ 4.1	3,653	▲ 50.0	2,856	▲ 31.7	8,565	41.3	1,681	▲ 9.7
8	301,148	3.0	251,261	▲ 4.0	3,917	▲ 44.2	3,341	▲ 33.8	7,333	58.6	887	▲ 16.8
9	248,832	▲ 7.8	243,615	▲ 1.8	3,586	▲ 37.1	2,758	▲ 47.2	9,959	32.2	1,359	▲ 0.6
10	270,595	▲ 4.1	241,757	▲ 1.9	4,442	▲ 28.5	2,802	▲ 29.3	16,999	49.4	1,283	▲ 16.6
11	294,438	24.7	252,215	▲ 2.0	4,209	▲ 7.0	3,165	▲ 0.1	13,360	17.8	1,567	▲ 13.6
12	320,914	11.0	518,214	▲ 6.8	4,176	37.1	2,951	▲ 11.5	8,553	▲ 32.2	1,740	▲ 8.4
22. 1	259,105	3.9	240,923	▲ 2.5	4,074	67.5	3,899	33.6	8,835	▲ 8.9	1,094	▲ 22.9
2	226,098	▲ 14.2	236,451	▲ 1.3	4,389	117.6	2,393	48.5	7,836	5.8	1,130	▲ 12.1
3	320,302	7.8	238,741	▲ 1.3	5,297	99.7	3,475	35.7	5,332	▲ 52.8	1,050	▲ 13.0
4	299,400	▲ 8.2	250,460	2.5	5,133	68.1	3,748	80.5	9,357	▲ 11.5	1,132	▲ 7.0
5	304,682	20.7	240,661	1.4	4,538	70.7	3,608	33.8	14,793	70.5	1,301	4.2
6					4,698	61.6	4,643	45.1	6,559	▲ 1.4	1,729	5.9
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(株)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸 出 金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
18 年	18,470	0.7	11,304	▲ 3.3	659	52.5	407	51.1	67	71.8	27,766	134.5
19 年	18,870	2.2	11,259	▲ 0.4	606	▲ 8.0	482	18.5	52	▲ 22.4	21,034	▲ 24.8
20 年	18,809	▲ 0.3	10,976	▲ 2.5	955	57.6	1,123	133.0	79	51.9	29,159	38.6
21 年	19,513	3.7	11,091	1.0	573	▲ 40.0	661	▲ 41.1	63	▲ 20.3	20,064	▲ 31.2
6	19,634	2.9	11,108	1.4	46	▲ 80.2	32	▲ 91.0	4	▲ 63.6	310	▲ 97.6
7	19,411	3.2	11,094	1.1	37	▲ 56.5	41	▲ 71.2	6	▲ 57.1	1,510	▲ 38.4
8	19,518	3.1	11,080	1.2	45	36.4	43	▲ 10.5	5	▲ 37.5	228	▲ 79.6
9	19,240	4.5	11,015	0.5	55	▲ 43.3	70	▲ 35.5	2	▲ 50.0	160	▲ 57.9
10	19,209	4.8	11,004	0.8	43	▲ 39.4	33	▲ 41.0	5	150.0	556	327.7
11	19,251	3.3	10,978	1.0	67	131.0	57	220.7	3	▲ 62.5	3,789	16.0
12	19,513	3.7	11,091	1.0	9	▲ 89.9	23	▲ 67.9	4	▲ 50.0	6,320	585.5
22. 1	19,315	3.5	11,031	1.0	24	▲ 60.7	16	▲ 68.3	3	▲ 66.7	2,437	▲ 23.8
2	19,319	3.2	11,105	0.7	18	▲ 57.1	12	▲ 80.2	5	▲ 44.4	1,490	6.3
3	19,510	4.1	11,274	0.7	51	▲ 45.2	81	▲ 43.3	1	▲ 83.3	100	▲ 90.7
4	19,436	2.5	11,078	1.0	35	▲ 39.7	62	▲ 30.7	5	▲ 28.6	743	▲ 23.0
5	19,756	2.9	11,189	0.4	35	▲ 12.5	55	42.4	1	▲ 66.7	200	▲ 63.6
6	20,212	2.9	11,135	0.2	27	▲ 41.3	43	34.9	1	▲ 75.0	360	16.1
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県 内 ( 3 市 ) 手 形 交 換 所				(株)東京商工リサーチ鳥取支店			

# 経 済 日 誌

2010年6月

## 鳥 取 県 内

- 1日 6月定例県議会が開会し、口蹄疫の緊急対策などを盛り込んだ総額24億6百万円の一般会計補正予算案など15議案を上程した。
- 3日 中学卒業までの子ども1,735万人を対象とした子ども手当の支給が山陰両県のトップを切り、日南町で始まった。
- 4日 兵庫、鳥取、京都の3府県で構成する山陰海岸ジオパーク推進協議会の定期総会が行われ、3府県にまたがるジオパークウォークの開催など新規事業を承認し、世界ジオパークネットワーク加盟に向けた8月の現地調査について確認を行った。
- 7日 境港と韓国、ロシアを結ぶ定期貨客船の利用促進に向け、鳥取県の平井知事は県議会本会議で、中国など北東アジア関係国間で協議が進む広域図們江開発計画に県がオブザーバーとして参画することを表明した。
- 25日 大山スキー場の4ゲレンデのうち、「大山国際」を運営する鳥取砂丘大山観光は、大山観光開発から9月頃に「豪円山」と「上の原」の経営権を譲り受けることで基本合意した。ゲレンデの一体的な運用で競争力を強化し、利用客減少に歯止めをかける狙い。
- 28日 韓国で大ヒットしたテレビドラマ「アイリス」の続編となる「アテナ」（韓国で今冬放送予定）の撮影地に鳥取県が選ばれたことを受け、県内での撮影を下支えする官民による支援委員会が観光関係や市町村など40団体で設立した。
- 28日 鳥取大学と鳥取県は、染染色体工学技術を核にバイオ関連産業の集積を目指す「とっとりバイオフィロンティア事業」が文部科学省の「地域イノベーションクラスタープログラム」に採択されたと発表した。3ヵ年事業で、本年度は7千万円の研究費が助成される。
- 29日 若桜鉄道は、昨年4月に全国初の上下分離（公有民営）方式に移行し、国や地元自治体から8,700万円が助成されたことなどから、2010年3月決算で1987年の創業以来初めて黒字を計上した。

## 国内・海外

- 2日 女性が生涯に産む子どもの推定人数を示す2009年の合計特殊出生率が、08年と同じ1.37だったことが厚生労働省の人口動態統計で判明。06年以降続いた上昇傾向が4年ぶりにストップし、人口の自然減も▲7万1,895人で、過去最多となった。
- 10日 内閣府が発表した1～3月期の国内総生産(GDP)改定値は、実質で前期比1.2%増、年率換算では5.0%増となった。速報値から0.1ポイントの上方修正。
- 14日 財務省と内閣府が発表した4～6月期の法人企業景気予測調査によると、大企業の景況判断指数(BSI)は+4.0で、3期ぶりにプラスに転じた。エコポイント制度などの政策効果や好調なアジア向けの輸出に支えられ、企業業績が改善していることが裏付けられた。
- 17日 日銀が発表した2010年1～3月期の資金循環統計(速報)によると、10年3月末時点での家計部門の金融資産は1年前に比べ3.1%増の1,452兆7,512億円と3年ぶりに増加した。金融危機が最悪期を脱して株価が回復したことが、家計の金融資産増加につながった。
- 18日 政府は今後10年間の経済運営の指針となる成長戦略を閣議決定した。環境、健康、アジアなど4分野の合計で500万人の雇用と123兆円の需要を創出し、国内総生産(GDP)を1%以上押し上げる目標を掲げた。2011年度中のデフレ脱却を目指す。
- 22日 政府は国・地方の基礎的財政収支(プライマリーバランス)を2020年度に黒字化させる目標を掲げた「財政運営戦略」を閣議決定した。目標達成には20年度で21兆7千億円を上回る税収増か歳出削減が必要となる計算で、不足する財源の全額を消費税率引き上げで賄う場合、8%を超す増税を迫られる。
- 29日 総務省が発表した5月の完全失業率は、前月より0.1ポイント上昇の5.2%で、3ヶ月連続で悪化した。景気の先行き不透明感を背景に、採用増に慎重な企業はまだ多く、失業率は5%台の高水準が続いている。

発行 鳥取銀行ふるさと振興部  
くらしと経営相談所

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています



TOTTORI BANK